

医療

早期発見・早期治療のススメ

シリーズ

歯科治療最前線

審美性アップから金属アレルギー予防まで

「メタルフリー」の補綴(ほてつ)物とは?

虫歯治療や入れ歯治療などで、保険適用外の治療があることを知っている人はまだ少数。しかし、ここ数年、自費診療(保険適用外の対象となるメタルフリー)の材料を要望する患者が増加中です。今回は「メタルフリー(非金属)の補綴物」とは取り上げました。

歯を治療する場合、被せ物や詰め物をはじめとして多くの場合、金属を使用しています。例えば虫歯の場合、銀色の詰め物が入れたり、全体を金色や銀色のもの被せてあるのが普通です。保険適用のものは主に金・銀・パラジウム合金になります。保険適用なのでもちろん



熊本インプラントセンター
添島 英輔 副院長
日本口腔インプラント学会 会員
日本矯正歯科学会 会員

専門医からのアドバイス Q&A

「メタルフリー」の補綴物

歯の治療では金属がよく使用されます。しかし、昨今、審美性や金属アレルギー予防などを求め、メタルフリーといわれる非金属の材料を使った治療も増えてきました。そこで今回はメタルフリーの補綴物について、添島歯科医院(熊本市桜町)の添島英輔副院長にお話を伺いました。

セラミック、レジンが代表例

Q 歯科でいうメタルフリー(非金属)の補綴物とはどのようなものですか?

A 歯の治療では金属を使用することが非常に多いのですが、逆に金属でない材料を使用するものです。保険では金・銀・パラジウム合金という金属が主に適用となりますが、自

用は安く済みます。

しかし、ここ数年、女性を中心として注目を浴びてきているのが「メタルフリー」の材質です。言葉の通り日本語では金属でない「非金属」と訳されます。では、なぜ女性を中心に注目を浴びてきているのか。その背景には審美性を求める要望が高まっていることが挙げられます。

メタルフリーの材質はセラミック、レジン、ジルコニアなどいくつか挙げられますが、すべて自費診療の対象になります。価格は治療の度合いにより異なりますが、仮に1本の歯を部分入れ歯でオールセラミックにしたとすれば、約8万円から12万円程度の治療費が熊本での平均ではないかとされています。(材質・医院により価格は異なります。)

金属からメタルフリーへの変更も増加

熊本市内の歯科医院では「やはり保険

適用のものでは満足されず、ご自分から要望されて、適用外のメタルフリーのものを求められる方が増えてきていますね。特に女性の方は治療もそうですが、見た目の感じも男性以上に意識されると思います。」と患者数の増加の背景を話しています。さらに、別の歯科医院で治療を受けた熊本市内の40歳代の女性に聞くと、「女性ですら正直、見た感じは本当に大事だと思えますよ。でもそれ以外にメタルフリーの良さは、金属アレルギーの予防や、腐蝕もしにくいと聞きましたので安心でした。少し費用がかかっても自分の体のことです。」と、金属の被せ物から、非金属の被せ物に変更したそうです。

メタルフリーには先ほど述べたようにいくつかの種類があり、それぞれの特徴があります。治療を受ける際には十分に歯科医に相談し、時にはセカンドオピニオン、サードオピニオンを聞き、判断することも大切といえます。



保険適用外の白い歯はセラミック系が多い

Q 多くの歯科治療で実用化

Q 具体的にはどのような歯科治療に用いられますか?

A 一番大きな点は、審美的な面で見ると非常にきれいで、色調も天然の歯とほとんど変わらない感じ。現在よく使われているのは金属に比べても強度もあり耐久性にも優れています。また、金属アレルギーをほぼ予防することができます。さらに金属は溶出する可能性もあり、粘膜が入れ墨を入れたようになるケースもありますが、メタルフリーは腐蝕しませんので体にもやさしく安全です。加えて表面がツルツルしていますので汚れが付きにくい利点があります。

Q 高まる審美性とアレルギー予防も

A 歯科治療のいろいろな場合に用いることができます。例えば虫歯治療でレジン充填(インレー)したりする治療、クラウンという被せたりする治療から、歯周病で補綴関係の治療が必要な場合、部分入れ歯(義歯)治療、ブリッジ、インプラントの上部構造物などにも使うことができます。メタルフリーの補綴物は個人差はありますが、現在のものは耐久性も長くなり、平均約10年ぐらいは持続できるといわれています。

Q 女性を中心に患者数増加

A はい。自費診療ではありますが毎年、増加しています。やはり審美性、アレルギーの心配を無くするなどの点を求められることが多く、金属からメタルフリーに変えられる患者さん女性を中心に増えています。今後もこの傾向は続くと思われ

第一高校 合同庁舎 添島歯科医院 添島英輔 副院長

(社)日本口腔インプラント学会指定研修施設
熊本インプラントセンター
添島歯科医院
熊本市桜町1-28-205 桜町センタービル2階
TEL 0120-354-508
http://www.soejima-sika.com/

健康ウォーキング

正しい歩き方で3つの効果を

10月12日に崇城大学市民ホールで行われた「ウォーキングセミナー」(熊本市手取本町、キクタシユーズ主催)で、「正しく歩く、健康ウォーキング」を取材しました。



講師 星 政和
健康ウォーキング 指導士

- 正しいウォーキングは3つの効果**
- 1 体質改善……歩くことで血流の流れが良くなり、体を健康にする。
 - 2 ダイエット効果……歩くことで余分な脂肪をそぎ落とし体が引き締まる。
 - 3 美的効果……歩くことで良い血液が肌に浸透し美肌効果が出る。姿勢も良くなる。



① 太ももは上げ、膝を伸ばして着地へ
② 着地の仕方を手で説明

基本的な歩き方

- 1 太ももを上げて歩く。
- 2 着地は膝を伸ばし、かかとから着き、土踏まず、つま先の順に着く。
- 3 歩幅は肩幅に合わせ、歩幅は必ずストレッチを行う。歩幅が狭い時は、歩いた後は必ずストレッチを行う。

※暑い時は歩くときでもこまめに水分補給をする。

③ 理想的な歩幅は肩幅。肩幅に足を開き、横を向けば、それが自分の肩幅に

ウォーキングシューズの選び方

- 1 紐の靴を選ぶ(紐靴で着脱しやすいフラスナー付きは便利)
- 2 かかとがしっかりしたもの。
- 3 クッション性があるもの。(柔らかすぎず、固すぎないもの)

長嶺南に耳鼻咽喉科
熊本市の小畑医師

熊本市の小畑敦医師(43歳)はこのほど、同市長嶺南7丁目耳鼻咽喉科を開院した。

院長は「ながみね耳鼻咽喉科クリニック」。場所は市立託麻南小学校200m東側で、サントップス長嶺店の西隣。診療科目は耳鼻咽喉科とアレルギー科。診療時間は午前9時から午後6時半(水曜日は同時間、土曜日は同3時)まで。定休日は日曜・祝日。駐車場は18台収容。

小畑院長は「熊本大学病院やその関連病院に勤務した後、開業医のもとで院長としての経験を積んできた。地域の皆さんの健康に少しでも貢献できるような張り合い」と話している。

日野原重明先生健康フェア (2012/2/9開催) プレ勉強会

医療・介護業界 経営改革セミナー
激変するこれからの「医療・介護業界」の経営とは!

医療費の劇的増加による国の財政危機の中で、超高齢化を迎えた「ニッポン」。平成23年5月19日に厚生労働省から出された医療介護改革指針に今後の医療機関や介護施設、在宅介護の改革の方向が示されました。今回の勉強会では、これからの医療・介護分野の経営の在り方を学びます。医療や介護に関するエキスパートで、医療秘書教育全国協議会事務局長の石本良之氏を熊本にお招きし、最新の「医療・介護情報」について講義頂きます。是非、多くの方のご参加をお待ちしています。

一般社団法人 熊本市御幸田2-9-10
Tel 0120-321-380 Fax 0120-321-716
office@kumamoto-consul.net
http://www.kumamoto-consul.net
HPをご覧ください。

◆ セミナー内容 ◆
1. 高齢化社会が生み出すもの
2. 医療を取り巻く環境の変化
3. 自病院の役割と機能の明確化
4. 介護業界の現状と新介護サービス
5. 医療・介護制度改革の概要(厚労省指針)
6. 診療報酬、介護報酬改定の方角について

◆ セミナー開講概要 ◆
日程 平成23年11月21日(月)
14:00~17:00 受付13:30~
会場 熊本県総合福祉センター5階 熊本市南千反町3-7
★受講料1名2,000円(当日持参下さい) 定員50名(定員で締切)
氏名・団体名・連絡先を記入したFAXでお申し込み下さい。

特典 今回の受講者には来年開催「健康フェア」講師:日野原重明先生の入場券をプレゼントします。